

等級及び職制上の段階ごとの職員数（平成30年4月1日現在）

行政職給料表（一）

級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	1. 主事又は技師の職務 2. 定型的な業務を行う消防士の職務又はこれに相当する職務	17	5.5%	主事	13	94	30.2%	係員級
				消防士	4			
				計	17			
2級	1. 高度の知識若しくは経験を必要とする業務を行う主事又は技師の職務 2. 高度の知識若しくは経験を必要とする業務を行う消防士の職務又はこれに相当する職務	32	10.3%	主事	25	94	30.2%	係員級
				消防士	7			
				計	32			
3級	1. 主査又は主任の職務 2. 消防士長及び消防副士長の職務又はこれらに相当する職務	45	14.5%	主任	30	94	30.2%	係員級
				主査	6			
				消防副士長	6			
				消防士長	3			
				計	45			
4級	1. 係長、副主幹、専門員又は主任主査の職務 2. 消防司令補の職務又はこれに相当する職務	88	28.3%	主任主査	20	88	28.3%	係長級
				専門員・副主幹	50			
				係長	6			
				消防司令補	12			
				計	88			
5級	1. 総括主幹又は主幹の職務 2. 消防司令の職務又はこれに相当する職務	72	23.2%	主幹	38	93	29.9%	課長補佐級
				総括主幹	27			
				消防司令	7			
				計	72			
6級	1. 課長、参事又は課長補佐の職務 2. 困難な業務を所掌する消防司令の職務又はこれに相当する職務	30	9.6%	課長補佐	18	36	11.6%	課長級
				消防司令	3			
				参事	9			
				計	30			
7級	1. 市参事又は困難な業務を行う課長若しくは参事の職務 2. 消防司令長又はこれに相当する職務	27	8.7%	課長	22	36	11.6%	課長級
				市参事	2			
				消防司令	2			
				消防司令長	1			
				計	27			
合 計		311	100.0%					